

SDGs 達成に向けた地域・大学のアクションを考える

持続可能な開発目標

2030年までに世界が達成すべき17の目標をまとめた国連のSDGs（持続可能な開発目標）に注目が集まる中、各大学もその重要なプレイヤーとしての役割が期待されています。大学での学びとSDGsはどう関わる？SDGs達成に向けて大学の教育・研究が果たせることは？それを地域の持続可能性にどうつなげる？—地域の3大学の学長が語ります。

2019年
7/25
木

16:30 ~
18:00

会場

茨城大学 水戸市文京 2-1-1

水戸キャンパス図書館
ライブラリーホール

常磐大学・茨城キリスト教大学
・茨城大学日立 & 阿見キャンパス
の教室にも動画配信！

対象

各大学の学生・教職員 他
どなたでも無料でご参加いただけます

お問い合わせ・お申込み

茨城大学学務部学務課
E-mail: gaku-soumu@ml.ibaraki.ac.jp
TEL: 029-228-8054

準備の都合上、参加を希望する方は
事前にメールまたは電話で
所属・氏名・会場をお知らせください。
お申し込みのない場合でも参加可能です。

国連「気候変動に関する
政府間パネル (IPCC)」
報告書の主執筆者を歴任



三村 信男

茨城大学長

元国連職員として
途上国の人口問題に
深くコミット



グローバルな課題に
向き合う教育を実践



東海林 宏司

茨城キリスト教大学長

富田 敬子

常磐大学長

当日、国連関係者が
SDGsの基礎知識を解説！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



詳しい情報は
茨城大学の
ホームページで！

